

■ 研究業績等

【著書】

- ・著書『人をつなげる観光戦略／「県観光政策の財政問題：観光人材育成の可能性」』ナカニシヤ出版（共著）：2019/06
- ・著書（翻訳）『文化政策の経済学』ミネルヴァ書房（共著）：2014
- ・著書『入門 都市政策「都市の資産の活用」』大学コンソーシアム京都（共著）：2009/10

【論文】

- ・学術論文「ゆるキャラと観光振興」文化経済学 文化経済学会〈日本〉第11巻（第1号）：27-38（単著）：2014
- ・学術論文「若者の観光離れとコンテンツツーリズム」第26回日本観光研究学会全国大会学術論文集 日本観光研究学会（単著）：2011/12
- ・学術論文「歴女の文化遺産観光」京都橘大学研究紀要 京都橘学会（第37号）（単著）：2011/01

キーワード

観光人材 観光情報と観光交通

対応可能なもの | ■講演 ■研修 ■研究相談(学術指導) □学術調査 ■コメンテーター □共同研究・受託研究

観光政策の成功と失敗の分かれ目は何か？

ー観光政策と地方行財政に関する文化経済学／文化政策学研究ー

研究の概要

沖縄県を除いた全都道府県の2018年度当初予算案に注目し、文化政策および観光政策の位置づけ、地方創生に関する取り組みの後退、赤字財政の実情、財政情報公開の状況を考察しています。各地方自治体の実情を把握しつつ、地方財政の現状と地域活性化方策を調べています。

特に、全都道府県の観光推進条例の制定状況や中期計画／戦略策定の動向把握をデータベース化して、観光人材育成や地方創生事業の取り組みの有無もふくめて検討しています。

研究の詳細

□研究・技術のプロセス ■研究事例 ■研究成果 ■使用用途・応用例 □今後の展開

都道府県レベルの観光政策の財政問題については、観光人材育成の可能性を中心に、地域創生戦略との関連性や県観光条例および観光計画の整備状況、予算編成状況、県外来訪者比率、宿泊者比率などを比較し、各県の観光政策の強みと弱点をまとめています。

産学官連携先に向けた
アピールポイント

・地域文化観光の商品化、地方公共団体の観光政策